

女性部だより

爆笑に包まれた母親大会

まだまだ負けられません

平野支部
大橋ひろみ

4月6日長原会館で開催された第5回平野母親大会は、何度もイスの補充をしながら、爆笑の渦の中で成功裏に終わりました。この母親大会は人形劇団クラレを招き数年前から新婦人・年金者組合などの民主団体が計画し、ようやく「あぶないふたり」の最終公演の場として開催しました。

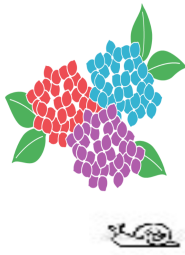
まだまだ出来る

関西弁でのユーモラスな掛け合いは、まるで自分たちの日常を映し出した。



ほとんどが同世代

出演は年金者組合の間でも、参加者142人中21人は組合員で、他の団体からの参加者もほとんどが同世代の方たちでした。



深い穴に落ちた2人のおばあさんの不安。なんとか抜け出そうと頑張る人形を操り、会場に響く声で上演する85歳の仲間を見ると、まだまだやれる、頑張ればできると元気に勇気をもらった一日になりました。

行って来ました！ 大阪・関西万博へ

開幕から38日目となった大阪関西万博、5月20日にメトロ夢洲駅から利用者が集まる東ゲートは大変混雑していた長蛇の列。新大阪駅で娘や孫と待ち合わせたのですが、メトロはラッシュアワー状態、切符も無くしてしまつて。この日の気温は28度、降水確率0%で日傘をさす人や万博遠足の子ども達もいました。長い間待たされ東ゲート



ボトルを持って行っていたのですが温かくなつていて飲めませんでした。



ベトナム館で買ったアイスマルクティーが美味しく絶品でした。復興のシンボル輪島塗りの地球儀も素晴らしく、地球全体で助け合い戦争の無い平和な世界をと思います。ただ、万博遠足は大変で、先生も生徒も常に走っていました。冷房の効く休憩所は1カ所だけ。アスファルトの照り返しで熱中症が心配。避難経路やクールダウンルームの使い方、救護所なども分かりませんでした。そしてトイレが少ない。爆発の危険性があるメタンガスの発生。ユスリカの大量発生は、行った時は暑すぎて居なかったのですが夕方になると発生するらしいです。

豊中支部

入江 いづみ

へえ～ そうなんだ！

「迷惑」はシャーデンフロイデの生き餌。不倫や不祥事が発覚した芸能人が「このたびはご迷惑をおかけいたしました」と謝罪する光景。自分は何の迷惑も被っていないのにテレビの前ですつきりとした気持ちになることがあるのは何なのか。「シャーデンフロイデ」という感情にそれを知る力があるという。



シャーデンフロイデはSchaden(害)とFreude(喜び)を合体させたドイツ語。簡単にいえば「人の不幸を見聞きして生じる喜び」という意味です。傲慢キヤラ芸能人が薬物事件で捕まるといい気味だなと思ったり。その人物に「不幸が相応しく思える」ことがポイント。誰かに迷惑を掛けるような人は罰を受けてしかるべきだと

いう思い込みが、社会で知らず知らずのうちに共有されています。そういう人は私達とは違う、だから皆からたたかれてしかるべきだといわんばかりに私達は「相応しい不幸」へと引き寄せられてしまふ。日本にも古くから「人の不幸は蜜の味」という言葉がありました。「迷惑」という生き餌に群がるのは日頃から様々な劣等感に苛まれている証拠かもしれません。

柏原 孝子

お知らせ

第12回女性部委員会
令和7年6月18日13時30分
分ヶグリーン会館6階
宣伝行動は通常時間通り

第32回府本部女性部総会
令和7年7月16日(水)
午後1時30分～3時45分
グリーン会館2階ホールにて
同日バザーも開催します。

家で眠っている小物、服
アクセサリ、鞆など6
月30日までに支部役員に
届けるか府本部まで。

(新品・中古どちらでも)
宜しくお願い致します。

